

角型ドレインの回転防止について

2016年6月21日 管理番号：RD1-1606212 製品分類：ルーフトレイン

第一機材株式会社

Q 角型のドレインを設置する際に、スペーサーに切り欠きがついています。これはどういった理由ですか。

A 固定座に突起がついており、スペーサーの切り欠き部を合わせてセットします。

すると、コンクリート打設時にドレインが回転せず、排水溝に対して平行に設置することが可能です。

●角型ドレインの回転防止機能について

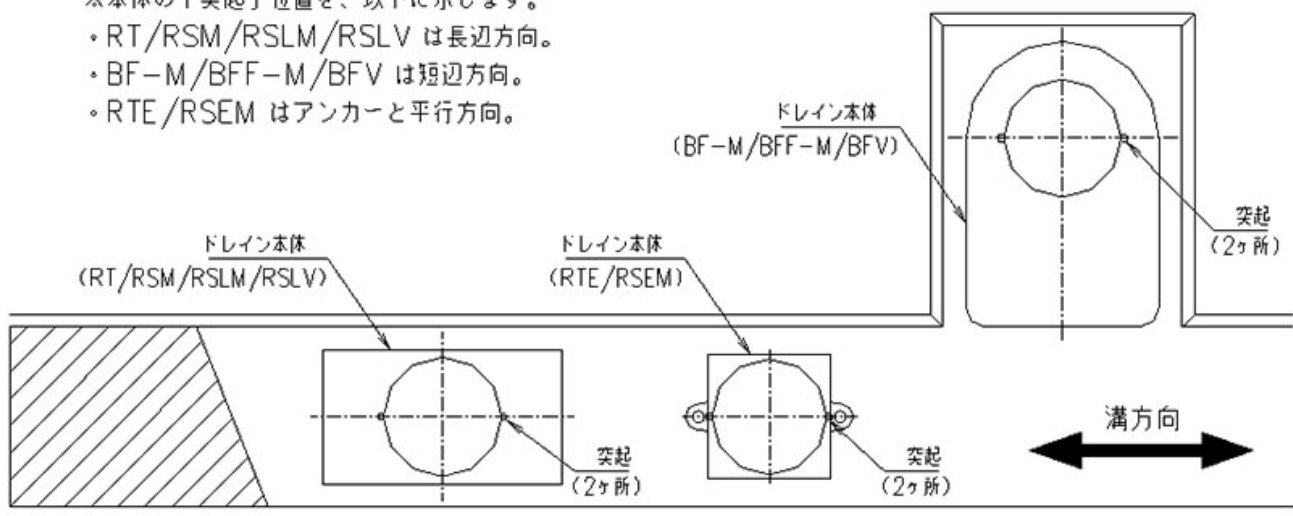
角型ドレインの回転防止機能は、本体および固定座の「突起」にスペーサーの「切り欠き」が合致する構造です。

本体および固定座の「突起」は、排水溝方向に平行にセットすることになります。

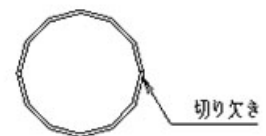
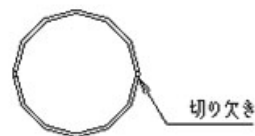
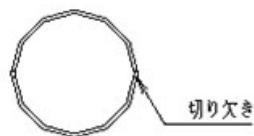
この場合、固定座にある矢印表示を溝方向と平行にしてください。

※本体の「突起」位置を、以下に示します。

- ・RT/RSM/RSLM/RSLV は長辺方向。
- ・BF-M/BFF-M/BFV は短辺方向。
- ・RTE/RSEM はアンカーと平行方向。



スペーサー：SUC



座金：K21

